

単機関研究用

研究課題名：舌癌発症と歯科用レーザー照射の関連性に対する評価

1. 研究の対象

2010年1月1日～2023年3月31日までに当院歯科口腔外科（当科）を受診し、当科での組織生検にて舌扁平上皮癌の診断となった方。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

口腔内に発症する悪性腫瘍の多くは扁平上皮癌であり、その好発部位は舌です。口腔癌の発症には喫煙歴の有無がリスク因子と言われていますが、その他にも舌癌の発症原因には、不適合な補綴物や歯の鋭縁部、頻回な舌の誤咬などの機械的刺激も挙げられます。舌癌は病状が進行すると潰瘍部分から出血し、自発痛や刺激痛の増悪に伴い経口摂取が困難になることが多いですが、初期症状は乏しいため、口内炎と診断されることもあります。また、口内炎の治療には以前よりステロイド外用が行われていましたが、最近は歯科用レーザーの普及に伴い、レーザー照射も口内炎治療の選択肢となっています。歯科用レーザー照射が舌癌に与える影響に関しては不明な点が多いため、本研究では、歯科用レーザー照射が舌癌発症に与える影響について検証することを目的としています。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- ① 性別、年齢
- ② 病期
- ③ レーザー照射回数と期間
- ④ 自覚症状および臨床所見
自覚症状：疼痛の有無
臨床症状：潰瘍やびらん形成の有無、白斑形成の有無、周囲硬結の有無
- ⑤ 病理の組織型
- ⑥ リスクファクター（喫煙歴など）

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人
の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出く
ださい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 歯科口腔外科

担 当 者：歯科口腔外科・助教・蒲原麻菜

電話番号：0952-34-2397

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属病院 歯科口腔外科 教授・山下佳雄

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別でき
ないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を
講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2025年3月31日までの間、研究対象となる患者さん
への公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載してい
るものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研
究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附
属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。